

<http://java.sun.com/j2se/1.3/ja/docs/ja/guide/intl/addingfonts.html>

フォントのパス

Java は OS 標準のフォントパス以外に
java_home/jre/lib/fonts のフォントを使用する。

あらかじめ、java_home/jre/lib/fonts にフォントを置いておけば
OS の設定をいじることなくフォントを追加出来る。

論理フォントと物理フォント

Java 2 SDK の jre/lib ディレクトリまたは Java 2 Runtime Environment の lib ディレクトリにある
font.properties を編集することで論理フォントと物理フォントのマッピングが出来る

プログラムでフォントファイルを指定して利用する

```
Font.createFont
```

を使って、フォントファイルを直接指定してフォントを利用できる。
createFont で生成したフォントは

```
GraphicsEnvironment#registerFont
```

を使って実行中の JVM に登録することによって Font コンストラクタで指定できるようになる。

梅ゴシックを例に

```
Font font = Font.createFont(Font.TRUETYPE_FONT, new File("ume-tgo5.ttf"));  
GraphicsEnvironment.getLocalGraphicsEnvironment().registerFont(font);  
font = new Font("梅ゴシック 05", Font.PLAIN, 30);
```

フォントは、状況により otf はダメなことがあるみたい。 ttf の方が確実。